

令和4年度 動物実験実施状況

動物実験等の実施に係る実績

動物実験を実施する研究所	飼養保管施設の数	放牧用施設の数 ¹	実験計画書の承認件数 ²	使用動物種 ³
食品研究部門	3	0	12	マウス
畜産研究部門	52	19	87(2) ⁴	マウス、ハムスター、ウシ、ヤギ、ブタ、アライグマ、テン、ニワトリ、ウズラ、カラス
動物衛生研究部門	46	0	124	マウス、モルモット、ウサギ、ウシ、ブタ、イノシシ、ニワトリ、アヒル、マガモ、スズメ、ムクドリ
北海道農業研究センター	3	3	14	ウシ、ヒツジ
西日本農業研究センター	11	13	6	ウシ
九州沖縄農業研究センター	4	0	4	ウシ、ヒツジ
果樹茶業研究部門	1	0	0	
野菜花き研究部門	1	0	0	
生物機能利用研究部門	8	0	19	マウス、ラット、ブタ
合計	129	35	266	

1：前年度までは放牧地やパドックを飼養保管施設に含めたが、今年度よりこれらを放牧用施設として別途計上する。

2：前年度までに承認され令和4年度に継続中の動物実験を含む。

3：飼養する動物種に限る（現地で計測等を行う野生動物を含まない）。

4：括弧内は遺伝資源事業による生体保存計画書の内数を示す。

農研機構の実験動物の飼養数（令和5年3月31日現在）¹

1. 小型哺乳類

動物種	マウス	ラット	ハムスター	モルモット	ウサギ	テン
飼養数	1,836	5	700	0	0	3

2. 大中型哺乳類

動物種	ウシ	ヒツジ	ヤギ	ブタ	イノシシ	アライグマ
飼養数	890	55	22	258 ²	6	8

3. 鳥類

動物種	ニワトリ	ウズラ	アヒル	マガモ	カラス	スズメ	ムクドリ
飼養数	6,156 ²	906 ²	0	0	16	0	0

1：調査時点で実験が終了し、飼養のない場合がある。

2：遺伝資源事業による生体保存のため飼養する動物を含む。